

【2025 年度】卒業後の状況等に関するアンケート調査結果

調査の趣旨

- ・ 卒業生に対し、本学での学びで得た知識・能力が卒業後のキャリアに与えた影響等についてアンケート調査を実施し、その結果を今後の教育課程に反映させることを目的に実施した。
- ・ 就職先企業からの本学卒業生への評価を把握し、本学の教育活動について検証・評価し今後の教育や学生支援活動の充実を目的に実施した。
- ・ 上記2点の調査結果の集計・分析を行い、本学教育活動の改善につなげる。

実施期間

- ・ 卒業生：2025年9月16日～9月26日、企業：2025年9月16日～9月26日

実施方法

- ・ 卒業生及び卒業生の就職先に対して、Google フォームを用いたオンラインアンケート調査を実施。

対象者

- ・ 2023年度の間卒業した学生（全学科）485名
- ・ 卒業生が勤務する企業217社

回答数

卒業生 61名
企業 53社

2025 年度 卒業生アンケート調査結果

長崎国際大学

I. 調査の概要

1. **調査対象** 2023 年度の間長崎国際大学を卒業した学生（全学科）485 名。
2. **調査期間および方法** 2025 年 9 月 16 日～9 月 26 日に実施。対象期間に卒業した学生の生涯メールアドレスに、Google のサービスを利用しインターネット上でアンケート回答を行ってもらった。
3. **回答人数** 61 名から回答が得られた。

調査実施数	回答数	回答率
485	61	12.6%

II. 回答の概要

1. 卒業した学科をお知らせください。

項目	回答数	比率
国際観光学科	22	36.1%
社会福祉学科	10	16.4%
健康栄養学科	10	16.4%
薬学科	19	31.1%

2. 現在の職業（業種）・職種をお知らせください。

項目	回答数	比率
医療	24	39.3%
福祉	6	9.8%
就職していない、もしくは退職し現在職に就いていない	5	8.2%
教育・学習支援業	4	6.6%
生活関連サービス業	4	6.6%
学術研究・専門・技術サービス業	2	3.3%
公務	2	3.3%
宿泊業・飲食店	2	3.3%
情報通信業	2	3.3%
運輸業・郵便業	1	1.6%
金融・保険業	1	1.6%
建設業	1	1.6%
その他	7	11.5%

3. 在学中を振り返って、次の経験をしましたか？当てはまるものに全てチェックしてください。

項目	回答数	比率
アルバイトの経験	47	26.7%
「インターンシップ（企業等における就業体験）」の経験	17	9.7%
文化会/同好会/大学指定の団体（学生会や開国祭実行委員会など）への所属の経験	11	6.3%
ボランティア活動の経験	18	10.2%
海外留学/研修（交換留学、短期研修プログラムなど）の経験	5	2.8%
各種学外実習の経験	19	10.8%
国内での国際交流（キャンパス内、地域での活動など）の経験	9	5.1%
大学での学習を通して資格・免許を取得した経験	37	21.0%
体育会の団体への所属の経験	12	6.8%
上記のいずれも経験しなかった	1	0.6%

4. 本学で学んだことについてどの程度満足していますか？

項目	回答数	比率
とても満足している	40	65.6%
少し満足している	13	21.3%
あまり満足していない	7	11.5%
まったく満足していない	1	1.6%

5. 本学での学びと経験を通してどの程度成長したと思いますか？

項目	回答数	比率
とても成長した	38	62.3%
少し成長した	17	27.9%
あまり成長していない	5	8.2%
まったく成長していない	1	1.6%

6. 本学の学位授与の方針として定めるホスピタリティを構成する5つの能力についてどの程度身に付いたと思いますか？

項目	回答数	比率
とても身に付いた	26	42.6%
少し身に付いた	28	45.9%
あまり身に付いていない	5	8.2%
まったく身に付いていない	2	3.3%

7. 身近に、私立大学への進学を希望する者がいる場合、長崎国際大学を勧めたいと思いますか？

項目	回答数	比率
とてもそう思う	23	37.7%
ややそう思う	20	32.8%
あまりそう思わない	12	19.7%
まったくそう思わない	6	9.8%

8. 本学に在学したことを誇りに思いますか？

項目	回答数	比率
とてもそう思う	25	41.0%
ややそう思う	19	31.1%
あまりそう思わない	11	18.0%
まったくそう思わない	6	9.8%

9. 本学での学習や経験は、その後の社会生活やキャリア形成に役立っていますか？

項目	回答数	比率
とても役立っている	33	54.1%
少し役立っている	20	32.8%
あまり役立っていない	6	9.8%
まったく役立っていない	2	3.3%

10. 本学で得た人とのつながりや人脈は、その後の社会生活や職業生活に役立っていますか？

項目	回答数	比率
とても役立っている	28	45.9%
少し役立っている	20	32.8%
あまり役立っていない	10	16.4%
まったく役立っていない	3	4.9%

11. 本学を卒業した後の社会生活や職業生活をふり返ったとき、在学中の様々な経験・学習の中で「役立っている」「経験・学習の機会が得られて良かった」と思うことについて、また「足りなかった」「大学からの支援としてもっと力を入れてほしかった」と思うことについて、次の各項目のうち当てはまるものすべてにチェックしてください。

項目	「役立っている」「経験・学習の機会が得られて良かった」		「足りなかった」「大学からの支援としてもっと力を入れてほしかった」	
	回答数	比率	回答数	比率
広く深い教養の修得	10	2.8%	11	5.0%
専門的な知識や技能（技術）の修得	36	10.2%	10	4.5%
実践的な知識や技能（技術）の修得	25	7.1%	13	5.9%
語学力の修得	11	3.1%	13	5.9%
傾聴および考え・気持ちを伝えるコミュニケーション力の修得	26	7.4%	6	2.7%
図表を活用して理解し、考え、表現する力の修得	5	1.4%	4	1.8%
情報通信技術（ICT）を活用して情報を集め判断する力の修得	9	2.6%	10	4.5%
物事を多角的、論理的、柔軟に考え、表現する力の修得	11	3.1%	8	3.6%
自ら考え、周囲と協力し”答えを探す・見つける力”の修得	18	5.1%	10	4.5%
問題を発見し、情報を集め、考える力の修得	7	2.0%	7	3.2%
グローバルな視点から考える力の修得	6	1.7%	7	3.2%
地域の視点から考える力の修得	4	1.1%	5	2.3%
健康管理やストレスへの対処、意欲・やる気の維持などの自己管理の修得	14	4.0%	9	4.1%
社会生活や人間関係に必要な規範、ルール、配慮の修得	10	2.8%	5	2.3%
資格・免許の取得	32	9.1%	7	3.2%
キャリアセンター主催の各種対策講座・セミナーへの参加	4	1.1%	9	4.1%
OB/OG 訪問・企業業界研究などの体験型のキャリア教育の実施	1	0.3%	9	4.1%
就業力や社会人基礎力を培う初年次からのキャリア教育への参加	1	0.3%	6	2.7%
女性のライフプランニングなど多様なキャリア形成	3	0.9%	7	3.2%
アルバイトやインターンシップなど社会と接する経験	27	7.7%	6	2.7%
多くの仲間との出会いの経験	21	6.0%	8	3.6%
施設実習や各種実習など、実践の場との接点の経験	13	3.7%	7	3.2%
ボランティア活動や地域貢献活動など、社会に役立つ経験	5	1.4%	6	2.7%
国際交流など多様な文化や異文化の人々との接点の経験	4	1.1%	5	2.3%
問題解決や目標達成にチームで協働して取り組む経験	7	2.0%	4	1.8%
課外活動など学業以外で自分を成長させる経験	5	1.4%	8	3.6%
美しいものや善いもの、人の気持ちを感じとる感性を養うこと	7	2.0%	10	4.5%
自分の好きな活動に時間を割くこと	14	4.0%	5	2.3%
自分自身がどういう人間なのかを考えること	16	4.5%	6	2.7%

2024年度 長崎国際大学卒業生に関する就職先企業様へのアンケート調査結果

I. 調査の概要

1. アンケートの目的

就職先企業からの本学卒業生への評価を把握し、本学の教育活動について検証・評価し今後の教育や学生支援活動の充実を目的に実施。

2. 調査期間及び方法

令和7年9月10日～9月26日に実施。

対象期間に卒業した学生が就職した企業等に、Googleのサービス（FORM）を利用し実施。

3. 回答社数

53社より回答が得られた。

II. 回答企業等の概要について

1. 企業等所在地・業種

業種／企業等所在地	長崎県	佐賀県	福岡県	熊本県	鹿児島県	沖縄県	東京都	茨城県	広島県	奈良県	総計
農業・林業				1							1
漁業											0
鉱業、採石業、砂利採取業											0
建設業							1				1
製造業	1		1					1			3
電気・ガス・熱供給・水道業	1										1
情報通信業											0
運輸業、郵便業			1								1
卸売業、小売業	1	1	2		2		3				9
金融業、保険業	1										1
不動産業、物品賃貸業											0
学術研究、専門・技術サービス業											0
宿泊業、飲食サービス業	2	1	1				1				5
生活関連サービス業・娯楽業		1					1				2
教育、学習支援業		1									1
医療・福祉	6	4	6		1	1	1		1	1	21
複合サービス事業	1	1									2
サービス業(他に分類されないもの)	1		1								2
公務	2										2
その他			1								1
総計	16	9	13	1	3	1	7	1	1	1	53

2. 現在の長崎国際大学卒業生の在籍者数

在職者数	社数
10名以上	8
5～9名	11
3～4名	4
1～2名	24
未回答	6
総計	53

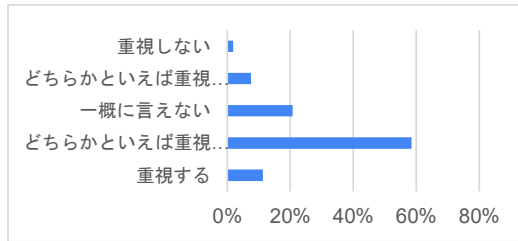
Ⅲ. 調査項目

1. 採用に当たってどのような点を重視されましたか。

①幅広い教養

項目	回答数	比率
重視する	6	11%
どちらかといえば重視する	31	58%
一概に言えない	11	21%
どちらかといえば重視しない	4	8%
重視しない	1	2%

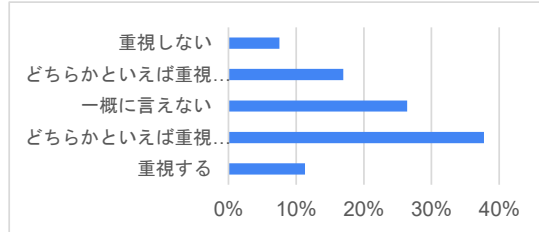
53



②専門分野の知識・技能

項目	回答数	比率
重視する	6	11%
どちらかといえば重視する	20	38%
一概に言えない	14	26%
どちらかといえば重視しない	9	17%
重視しない	4	8%

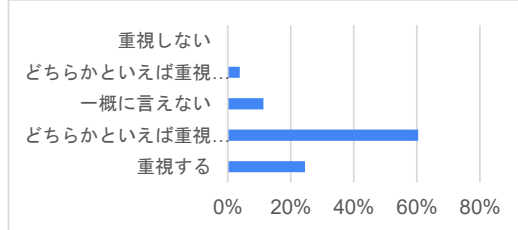
53



③職業人としての基礎的な力

項目	回答数	比率
重視する	13	25%
どちらかといえば重視する	32	60%
一概に言えない	6	11%
どちらかといえば重視しない	2	4%
重視しない	0	0%

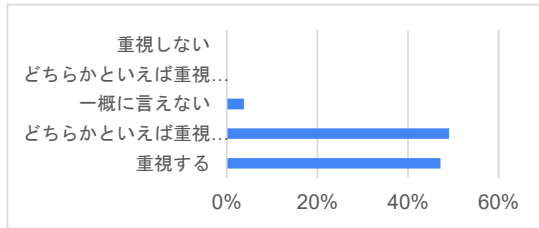
53



④社会人としての基礎的な力

項目	回答数	比率
重視する	25	47%
どちらかといえば重視する	26	49%
一概に言えない	2	4%
どちらかといえば重視しない	0	0%
重視しない	0	0%

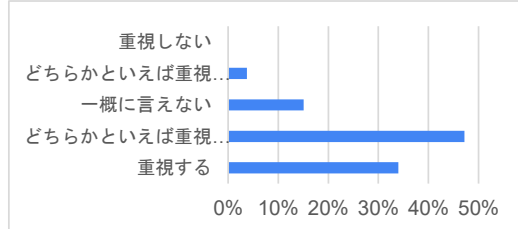
53



⑤課題探求・問題解決に係る基礎的な力

項目	回答数	比率
重視する	18	34%
どちらかといえば重視する	25	47%
一概に言えない	8	15%
どちらかといえば重視しない	2	4%
重視しない	0	0%

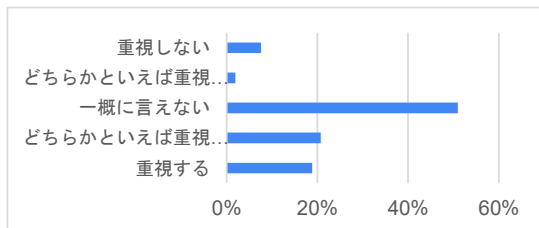
53



⑥その他

項目	回答数	比率
重視する	10	19%
どちらかといえば重視する	11	21%
一概に言えない	27	51%
どちらかといえば重視しない	1	2%
重視しない	4	8%

53

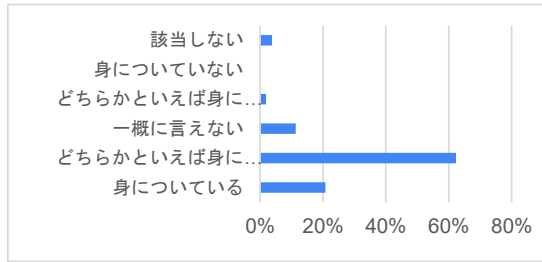


2. 長崎国際大学では、卒業生に対して次の1～5に掲げる知識や資質を身に付けた学生に対して学位を授与する方針を掲げています。
長崎国際大学卒業生は、それらが身につけていると思われますか
(下記5項目のすべてについて、回答をお願いします)

①「総合的な知の基盤となる横断的基礎知識」

項目	回答数	比率
身につけている	11	21%
どちらかといえば身につけている	33	62%
一概に言えない	6	11%
どちらかといえば身につけていない	1	2%
身につけていない	0	0%
該当しない	2	4%

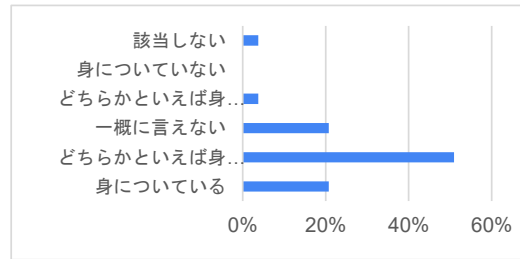
53



②専攻する学問分野における基礎的・専門的知識

項目	回答数	比率
身につけている	11	21%
どちらかといえば身につけている	27	51%
一概に言えない	11	21%
どちらかといえば身につけていない	2	4%
身につけていない	0	0%
該当しない	2	4%

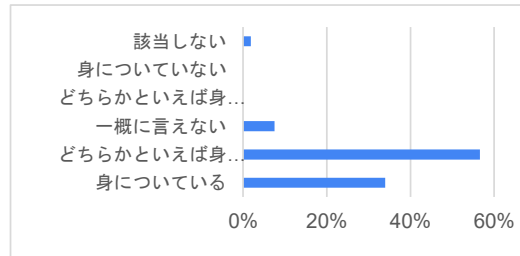
53



③知的活動や社会生活において必要となる情報収集力、論理的思考力、コミュニケーション力等の汎用的技能

項目	回答数	比率
身につけている	18	34%
どちらかといえば身につけている	30	57%
一概に言えない	4	8%
どちらかといえば身につけていない	0	0%
身につけていない	0	0%
該当しない	1	2%

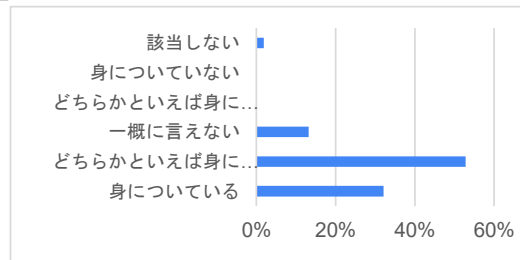
53



④自己管理能力、周囲への配慮、倫理観、社会的責任等の態度・指向性

項目	回答数	比率
身につけている	17	32%
どちらかといえば身につけている	28	53%
一概に言えない	7	13%
どちらかといえば身につけていない	0	0%
身につけていない	0	0%
該当しない	1	2%

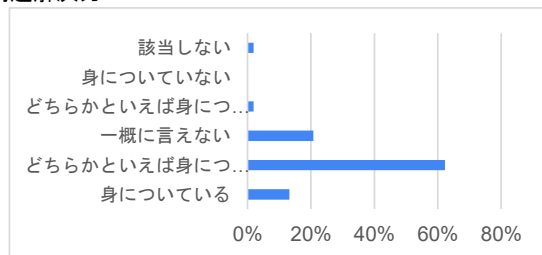
53



⑤獲得した知識・技能・姿勢等を総合的に応用する課題探求能力と問題解決力

項目	回答数	比率
身につけている	7	13%
どちらかといえば身につけている	33	62%
一概に言えない	11	21%
どちらかといえば身につけていない	1	2%
身につけていない	0	0%
該当しない	1	2%

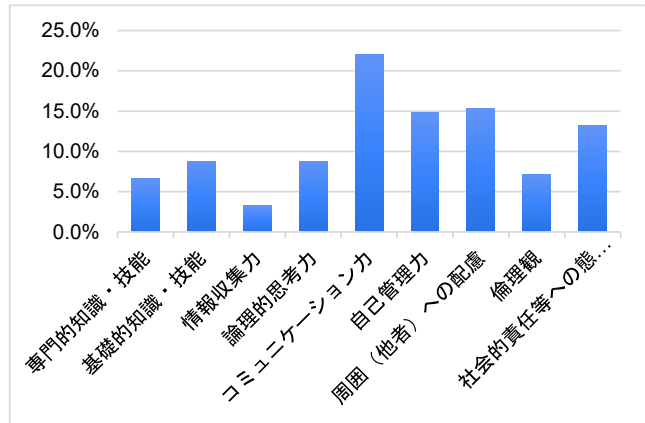
53



3. 本学の教育について求めるものをお伺いたします。

(1) 今後どのような力の育成を充実するのが望ましいと思われますか。
 当てはまるものに3つまでチェックしてください。

項目	回答数	比率
専門的知識・技能	12	6.6%
基礎的知識・技能	16	8.8%
情報収集力	6	3.3%
論理的思考力	16	8.8%
コミュニケーション力	40	22.0%
自己管理能力	27	14.8%
周囲（他者）への配慮	28	15.4%
倫理観	13	7.1%
社会的責任等への態度・指向性	24	13.2%
総計	182	



(2) 今後上記（1）以外どの分野の支援を充実するのが望ましいと思われますか。
 当てはまるものに3つまでチェックしてください。

項目	回答数	比率
部活・サークル活動（スポーツを中心に）	17	12.0%
部活サークル活動（文化・研究を中心に）	8	5.6%
クラス担任制度	3	2.1%
研究室・ゼミナールの活動	15	10.6%
キャリア教育	27	19.0%
インターンシップ	24	16.9%
ボランティア活動	8	5.6%
地域貢献活動	18	12.7%
海外留学	1	0.7%
課題探求力	21	14.8%
その他	0	0.0%
総計	142	

